

市政の窓



No.38

ビッグニュース

9月のビッグニュースはオリンピック東京開催の決定でしょう。

熱く長い誘致合戦の集大成であるプレゼンテーションは見事であり、素晴らしいの一言でした。前回の東京五輪は、私が20歳のときであり、普及したカラーテレビで応援。記憶に残るベスト3は、東洋の魔女の回転レシーブ、柔道無差別級でヘーシンクに敗れた事、はだしの王者アベベのマラソン優勝です。高揚感の中で私を含め千円の記念硬貨を多くの家庭でも購入したと思われまふ。プレミアはいかほどに。2020年東京オリンピック

ク・パラリンピックも日本国民総力の下、おもてなしの心をもって成功に向け頑張ります。

次なるニュースは、明石家さんまさんのテレビ番組に出演した事です。お笑い番組とは申せ、難読地名が題材の内容でしたので、親交のある西の横綱・兵庫県六甲市と共に全国へPRする絶好の機会と捉え、砧スタジオへ参上。出演タレントも豪華メンバーでしたが、さんまさんの喋ること喋ること、4時間喋りまくり、あきれのを通り越し改めて感心させられました。帰路の車中で「難読ック」(赤ピーマンを使用したナン Dock)を加えた、「ハリキリ戦隊ソーサマン」とまん

じゅうの「そうさまん」の三本柱を中心に匝瑳市の名をさらに全国へ広めてゆく思いを強くしたところです。そして今日、安倍総理が来年4月から消費税3%アップを表明するものと思われまふ。そのためにはデフレ脱却・経済再生・財政再建が絶対必要条件であります。東京五輪決定時は猪瀬都知事の3期は確実、安倍内閣は長期政権になると思ったところですが、消費税に關わった政権・総理は必ず波乱が起きております。安倍総理はいかに...? 酷暑と9月定例市議会を無事乗り越え、高くなった空の下、ギアチェンジをして前進する決意です。

匝瑳市長 太田安規

文芸コーナー

短歌

土屋耕一 推薦

朝まだき水面に映る蓮の花紅色淡きをしばし眺むる

高 石井 房代

五月晴れ青田に変わる老の身の痛みに耐えしアカギレの傷

内山 林 恒雄

老人車に凭れて向ふ朝仕事「無理はするな」と息子の声が押す

亀崎 青木 秀子

取り立てて好物のなかりし亡母ゆえに濃き茶供えむ許しこいつ

八日市場イ 木島 仁美

七十の坂ゆっくり登れと二人の孫声をそろえてわれを励ます

椿 遠藤 泰子

檜の木の枝から落ちし虫なれど果汁与えて命つなげし

東小笹 佐藤久美子

若葉寒共に望みしこの佳き日さわやかな風わが心過ぐ

大寺 住母家みさほ

川口城司 推薦

帰省子を迎ふる犬は尾を振りて跳ねてつひにはあま声出す

栢田 渡辺 重雄

朝刊を取りに出づればそよぐ風気配涼しく秋立ち初めぬ

野手 石田 秀子

病みて知る孤独くらしの淋しさよ夜半のしはぶき空しく響く

野手 佐藤 晃子

覺食ふ飢えし鼠の歌に思ふ手提げ教科書入れかじられしこと

今泉 小川みさ子

俳句

八木 佐久司 推薦

湧き出づることく筑波の赤蜻蛉 八日市場ハ 西野 棠雨

図書館だより



休館日…3日(木)、15日(火)
毎週月曜日

★赤ちゃんと楽しむわらべうたの会

日時…10月24日(木) 10時~11時
会場…八日市場図書館2階和室
対象…6か月~2歳未満児と保護者
定員…15組

★親子で楽しむおはなし会

絵本の読み聞かせのほか、わらべうたや指遊びで、楽しく過ごしましょう。
日時…10月25日(金) 11時~11時45分
会場…八日市場公民館1階第1講座室
対象…2~3歳児と保護者

★おはなし会(八日市場図書館)

毎週土曜日 14時から約30分間
問八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

★ドリームキッズ(のさか図書館)

26日(土) 10時30分~

問若林 ☎67-5965

オータムジャンボ宝くじ発売中

発売期間…10月11日(金)まで 抽せん日…10月18日(金) 発売単価…300円
この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりのために使われます。
問公益財団法人千葉県市町村振興協会 ☎043-311-4162

日照りの夏

東谷を歩く

今年の夏は、全国的に記録的な猛暑でした。過去にこのような夏がなかったのか調べてみると、『千葉県の歴史通史編 近現代2』に次のように記載がありました。

1933(昭和8)年は大干ばつで、県下で大きな被害を受けたのは九十九里一帯の農村でした。5月から8月の八日市場管内の降水量は平年の49パーセントにすぎず、

沼や溜め池から用水をくみ上げたり井戸を掘るなど、不眠不休で対応しましたが、この大干ばつで収穫高は平年の20パーセント以下の悲惨な結果でした。

1925(大正14)年にも匝瑳郡内の耕地の5割以上が被害を受ける干害に襲われました。

最近、東谷区の人から資料の提供がありました。古文書の内容は、幕末から明治維新にかけてのもので、東谷村の官有地として、村内に神社や寺院境内地のほか、「溜井九町一反一畝十九歩」の記載がありました。1884(明治17)年の地図を見ると、平和地区上谷中・新宿から南下する道路(旧県道104号線)の両側に小さな沼が点在していることがわかります。これらが用水の溜め池として使われ、その総面積は90ヘクタール余りあり用排水路が整備されるに従い埋められ水田となったのでしょうか。

平和工区の竣工記念碑



大正14年に干害に対する大利根用水事業を計画したのが、千葉県の技師・野口初太郎でした。国、県、市町村もこの計画に素早く対応し、4年後には期成同盟創立大会が開かれました。しかし、数年は豊作が続いたこともあり、期成同盟の活動はしばらく休止状態でした。ところが昭和8年の干ばつがあり、県に対し県営による即時工事の着工を請願し、許可がおりました。その頃からこの事業に対する反対運動が広がりを見せたものの、同15年に第一期大幹線工事が完成しました。大正・昭和の大干ばつが大利根用水事業に大きな影響を与えました。道路沿いに平成元年に立てられた圃場整備事業の竣工記念碑があります。碑文に昭和40年以前の状況が「生産の基本となる用水、排水の施設は無くかんがいは田越という状態」と書かれています。平和地区の圃場整備事業は昭和43年から6か年かけ完成し、「昔を知る者にとっては感慨を新にするものである」とも刻まれています。

(元)市職員・依知川雅一

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

新涼や取り残りたる躑躅糸 八日市場ハ 大川 宣子

明けの鐘わたるしじまの白露かな 若潮町 光瀬甲江子

桔梗咲く母は農婦を通しけり 八日市場イ 菅谷たけし

赤蜻蛉友の文読む肩先に 春海 浜野 隆志

天平の螺髪まぶしき秋入日 長谷 宇野とし子

夕暮を惜しみて集ふ赤蜻蛉 上谷中 大田三樹夫

大根すく母の初七日過ぎてより 八日市場イ 椎名 貴寿

川口 城司 推薦

わくら葉をさらり落として秋の風 栢田 加瀬 潔子

猛暑日の去ればすぐ来る彼岸入り 今泉 野仲 妙子

秋の雲またたく間なりふた七日 栢田 伊藤 定子

川柳

高梨 果宝 推薦

初さんま猫と主人が先に食べ 東小笹 江波戸京子

秋風と共にメタボの憂い増え 八日市場ホ 大木波津恵

おこぼれを狙う鷗の秋刀魚漁 春海 久米 喃喋

鈴虫に誘われて出る月の庭 八日市場イ 常世田やす子

コンバイン稲穂の中を軽やかに 飯高 林 サダ子

頂いた松茸先ずは値踏する 八日市場ホ 菱木 静枝

盆棚も編まずちゃっかり既製品 飯塚 鈴木ツネ子

お彼岸のお経のような独り言 八日市場イ 鈴木十世志

力作 募集

あて先：匝瑳市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匝瑳市八日市場ハ793番地2

☎73・0080 FAX72・1114